

News Release

2026 年 10 月 26 日

チューリッヒ保険会社

チューリッヒ保険会社、北海道信用金庫と提携し 預金口座をお持ちのお客さまへダイレクトメールによる傷害保険のご案内を開始

チューリッヒ保険会社(東京都中野区、日本における代表者および最高経営責任者:西浦 正親)は、北海道信用金庫(北海道札幌市、理事長:佐藤 信明)と提携し、2026 年 10 月 26 日より、同庫に預金口座をお持ちのお客さまに対し、ダイレクトメールによる傷害保険のご案内を開始します。信用金庫との提携によるダイレクトメール施策は、当社にとって初めての取り組みです。

信用金庫との初の取り組みを通じ、非対面でのお客さまとの接点を拡大

当社は、銀行やクレジットカード会社など、多くの会員・顧客基盤を持つ企業と提携し、ダイレクトメールを中心とした通信販売で傷害保険をご案内するビジネスモデルを展開しています。これまでに提携した企業は 100 社以上で、金融機関(銀行、信用金庫)との提携は今回で 43 社目となります。今回の提携は、地域に根差した北海道信用金庫のお客さまとの信頼関係と、当社が培ってきた非対面での保険案内のノウハウを組み合わせることで、より多くのお客さまに分かりやすく保険商品をご案内することを目的としています。

来店不要で加入できる傷害保険をご案内、幅広い補償ニーズに対応

今回の提携では、北海道信用金庫に預金口座をお持ちのお客さまへ、順次ダイレクトメールで傷害保険のご案内をお送りします。お客さまは申込書を返送することで、月々約 1,000 円からの保険料で、最高 1 億円の賠償責任危険補償(示談交渉サービスつき)のほか、死亡、入院・手術などに備える補償をご選択いただけます。また、夫婦で補償を受けられるプランも用意しています。ご来店のお客さまが少ないお客さまにも保険商品をご案内することで、利便性の向上と多様化するニーズへの対応を図ります。

当社は、今後も提携企業との通信販売を通じて傷害・医療保険を提供する機会を広げ、お客さまにとってより価値のある魅力的な商品やサービスの提供に努めてまいります。

【提携企業のお客さま向けビジネスモデルについて】

当社は、クレジットカード会社や銀行、ポイントカード会社など提携企業のお客さま向けに、ダイレクトメールやテレマーケティング、デジタルマーケティングの手法で保険商品をご案内するユニークなビジネスモデルを展開しています。

詳しくはこちらのサイトでご確認ください。<https://www.zurich.co.jp/pa/freecare>